

様式第1 (第3条の2関係) (平16経産令45・追加、令元経産令17・令2経産令92・一部改正)

第二種電気工事士養成施設指定申請書

年 月 日

経済産業大臣 殿

設置者 住所

氏名又は名称

法人にあつては代表者の氏名

電気工事士法施行規則第3条の2第1項の規定により第二種電気工事士養成施設の指定を受けたいので次のとおり申請します。

1. 養成施設

所在地

名称

長の氏名

2. 養成期間、昼夜間の別等

養成期間	昼夜間の別	生徒の定員	入学資格

3. 科目、時間数等

科目	時間数				試験
	第1学期	第2学期	第3学期	計	
合計					

4. 教員

氏名	担当科目	専任・兼任の別	経歴等

5. 養成課程の実施方法

1の教室において同時に学科を受講する生徒数	実習における教員1人当たりの生徒数	1週間当たりの時間数	
		学科	実習

実習を行う場所、方法等			
6. 建 物			
区 分	所有・借用の別	面 積	定 員
7. 養成において使用する電気工事用の工具及び測定器具の保有状況			
種 類	所有・借用の別	数 量	

(備考)

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 養成施設の名称は、学校名に当該課程名を付記したものを記載すること。
- 3 「養成期間」の欄には入学及び修了の時期も記載すること。
- 4 科目、時間数等の記載にあたって、実習についてはその内容に応じ適宜区分して記載すること。
 なお、「試験」の欄には、試験の実施予定回数、実施予定時期を具体的に記載すること。
- 5 教員の項中「経歴等」の欄には、担当科目についての経歴等を記載すること。
- 6 建物の項中「区分」の欄には、教室又は実習室等の区分を記載すること。
- 7 養成において使用する電気工事用工具及び測定器具の保有状況の項中「種類」の欄には、寸法、型式等の別ごとに記載すること。